

テクニカル サポート

Connection に関するサポートの連絡先は次のとおりです。

ヒント: 電話パスワードを忘れた場合は、Cisco PCA にログオンし、Cisco Unity Assistant の [個人設定] ページでパスワードを変更してください。

Cisco PCA の URL は次のとおりです。



Cisco, Cisco Systems, the Cisco logo, and the Cisco Systems logo are registered trademarks or trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries. All other trademarks mentioned in this document or Website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (0705R)

Copyright © 2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

OL-17883-01-J
flhi0810-01



Release 7.x



Cisco Unity Connection ボイス コマンド

Published August 25, 2008

このカードは、Cisco Unity Connection のメッセージと個人設定を電話で管理する際によく使用されるボイス コマンドの一覧です。

(注) 現在 Cisco Unity Connection に実装されている音声認識エンジンは、英語環境でのみサポートされています。日本語および日本語環境では使用できません。

Connection へのアクセス

1. Cisco Unity Connection を呼び出します。
社内の自分の電話から次の番号をダイヤルします。

社内の別の電話から次の番号をダイヤルします。

社外からは、次の番号をダイヤルします。

2. 社内の別の電話または社外から呼び出す場合、Connection の応答時に * を押します。
3. 必要であれば、Cisco Unity Connection の ID (通常は自席の内線電話番号) を入力し、# を押します。
4. パスワードを入力して、# を押します。

メッセージの再生

メイン メニュー再生中のボイス コマンド:
「Play messages」(すべてのメッセージ用)

あるいは、次のオプションの組み合わせ

「Play

- <new **または** saved **または** deleted>
- <urgent **または** private **または** urgent and private>
- <voice messages、 e-mails*、 faxes*、 external messages*、 receipts、 meetings* **のいずれか** >」

あるいは、次のオプションの組み合わせ
(Connection ユーザからのメッセージ用)

「Play

- <new **または** saved **または** deleted>
- <urgent **または** private **または** urgent and private>
- messages from <Connection ユーザ名>」

*一部のシステムでは使用できません。

メッセージの再生

メッセージの再生中または再生後のボイスコマンド:

- 「Repeat message」
- 「Next message」
- 「Previous message」
- 「Save」
- 「Delete」
- 「Reply」または「Reply to all」
- 「Forward」
- 「Mark new」
- 「Message properties」
- 「Repeat message」
- 「Call sender」*
- 「Resend」(NDRを受信した後にオリジナルメッセージを再送信する)

*一部のシステムでは使用できません。

メッセージの送信

メインメニュー再生中のボイスコマンド:

- 「Send a message」
- 「Send <urgent または private または urgent and private> message to <Connection ユーザ名>」

メッセージ宛先指定および録音後のボイスコマンド:

- 「Send」
- 「Edit message」
- 「Review message properties」(メッセージのプロパティのみを聞く)
- 「Review message」(録音されたメッセージとメッセージのプロパティを聞く)
- 「Edit recipients」
- 「Set <urgent または private または urgent and private>」
- 「Cancel <urgent または private または urgent and private>」
- 「Set receipt」
- 「Cancel receipt」
- 「Future delivery」
- 「Cancel future delivery」

コールの発信

メインメニュー再生中のボイスコマンド:

- 「Call <Connection ユーザ名>」
- 「Call <内線番号>」
(数字は1つずつ発声します。たとえば、「One hundred」ではなく「One, zero, zero」と発声します。)
- 「Call <連絡先名> at <home または work または mobile>」

汎用コマンド

いつでも入力できるボイスコマンド:

- 「Cancel」
- 「Main menu」(メインメニューに戻る)
- 「Repeat」(メッセージまたはメニューのプロンプトを聞き直す)
- 「End call」または「Goodbye」
- 「Help」(ボイスコマンドのヘルプを使用する)

その他のコマンド

メインメニュー再生中のボイスコマンド:

- 「Play <グリーティング名> greeting」
- 「Record <グリーティング名> greeting」
- 「Turn on <グリーティング名> greeting」(グリーティングを無期限に有効にする)
- 「Turn on <グリーティング名> greeting until <日付>」
- 「Turn off <グリーティング名> greeting」
- 「Empty Deleted Items folder」*
- 「Touchtone conversation」(この後のコールでは電話機のキーボード入力へ切り替える)
- 「Setup options」(セットアップオプションを変更するために電話機のキーボード入力へ切り替える。元に戻すには、「Voice command conversation」と聞こえるまで*を押し続ける)
- 「Tutorial」(ボイスコマンドと連動するチュートリアルにアクセスする)

*一部のシステムでは使用できません。